

内科Ⅱに通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

【研究課題名】

日本人肥満症患者に対する腹腔鏡下スリーブ状胃切除術前後における体重、耐術能への影響に関する検討

【研究機関名・長の氏名】 北海道大学病院 渥美 達也

【研究責任者名・所属】

曹 圭龍（北海道大学病院 医療・ヘルスサイエンス研究開発機構）

【研究の目的】

日本人肥満症患者を対象に、腹腔鏡下スリーブ状胃切除術実施前後において、体重、血糖、アディポカイン、インクレチンなどを観察検討し、その治療効果について検証すること。

【研究の方法】

○対象となる患者さん

肥満症の患者さんで、2016年8月1日～2023年6月30日の間に北海道大学病院内科Ⅱに入院し、その後腹腔鏡下スリーブ状胃切除術を受けた方

○利用するカルテ情報

- ① 背景情報：年齢、性別、診断名、身長、体重、BMI、身体所見、病歴、糖尿病罹病期間、合併症および関連疾患、喫煙・飲酒の有無、治療歴、治療薬
- ② 血圧・腹囲
- ③ 尿・血液検査結果：尿検査（蛋白(定性)、糖、ケトン体、アルブミン/クレアチニン比）、空腹時血糖値、HbA1c、IRI（インスリン未使用時）、CPR、ヘモグロビン、白血球数、血小板数、総ビリルビン、アルブミン、AST、ALT、γGTP、ALP、総蛋白、アルブミン、クレアチニン、BUN、Na、K、Cl、Ca、P、総コレステロール、HDLコレステロール、中性脂肪、LDLコレステロール、骨型ALP、TRACP-5b、血漿レニン活性、アルドステロン
- ④ レプチン、アディポネクチン、GIP、GLP-1の結果
- ⑤ 動脈硬化（心臓足首血管指数（CAVI）、足関節上腕血圧比（ABI））検査結果
- ⑥ 胸腹部単純CT検査結果

- ⑦ 体成分分析 (InBody) 結果
- ⑧ 内臓脂肪測定 (HDS-2000 DUALSCAN) 結果
- ⑨ 75gOGTTにおけるインスリン動態 (insulinogenic index、SUIT、Matsuda indexなど)
- ⑩ 骨密度 (骨塩定量) 検査結果

[研究実施期間] 実施許可日～2028年6月30日 (登録締切日：2023年6月30日)

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 15 条西 7 丁目

北海道大学病院 医療・ヘルスサイエンス研究開発機構 担当医師 曹 圭龍

電話 011-706-5915 FAX 011-706-7710